

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 22 年度に他機関から受けた表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7. 1. 受賞

藤部文昭 2010 年度日本気象学会賞、(社) 日本気象学会、平成 22 年 5 月 24 日
石井正好 2010 年度堀内賞、(社) 日本気象学会、平成 22 年 10 月 28 日

7. 2. 学位取得

大野木和敏

学 位： 博士（理学）（東京大学、平成 23 年 2 月 7 日）

学位論文： Quality Control of Observational Data and the JRA-25 Reanalysis（観測データの品質管理と長期再解析 JRA-25）

益子 涉

学 位： 博士（理学）（東京大学、平成 23 年 2 月 7 日）

学位論文： Generation Mechanisms of Severe Winds and Tornadoes Associated with Typhoons（台風に伴う竜巻等突風の発生機構に関する研究）

直江寛明

学 位： 博士（理学）（九州大学、平成 23 年 3 月 24 日）

学位論文： Variability of the Extratropical Stratospheric Circulation in the Northern Hemisphere Winter（北半球冬季における成層圏中高緯度循環の変動形成に関する研究）

工藤 玲

学 位： 博士（環境科学）（北海道大学、平成 23 年 3 月 24 日）

学位論文： Studies on long-term variations in aerosol optical properties and direct effect by ground-based radiometers（地上日射観測によるエアロゾル光学特性と直接効果の長期変動に関する研究）

永井智広

学 位： 博士（理学）（名古屋大学、平成 23 年 3 月 25 日）

学位論文： 両半球中緯度三地点でのライダー観測によるピナツボ火山噴火後の成層圏エアロゾルの長期的な変動

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 22 年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が平成 22 年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張等

- | | |
|-------|---|
| 青木輝夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 雪氷不純物に関するワークショップ参加, 米国, H22.6.19～H22.6.25 ・ 宇宙研究委員会第 38 回総会出席, ドイツ, H22.7.18～H22.7.25 ・ アジア太平洋放射シンポジウム出席, 韓国, H22.8.24～H22.8.28 ・ 「SGLI 雪氷アルゴリズム開発に関するワークショップ」参加, 米国, H22.9.6～H22.9.11 |
| 青梨和正 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「NASA 降水観測ミッション (PMM) 放射計アルゴリズムチーム会合」出席, 米国, H22.5.17～H22.5.22 ・ 第 5 回国際降水ワーキンググループ・ワークショップ出席, ドイツ, H22.10.10～H22.10.17 ・ 米国降水観測計画サイエンスチーム (PMM) 会合出席, 米国, H22.10.31～H22.11.7 |
| 青山道夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ユネスコ政府間海洋学委員会第 43 回執行理事会出席, フランス, H22.6.9～H22.6.13 ・ 北太平洋海洋科学機構 2010 年年次総会参加, 米国, H22.10.22～H22.10.29 ・ 水文学、海洋生態系および気候変動研究における同位体に関する国際シンポジウム出席, モナコ, H23.3.25～H23.4.3 |
| 青柳曉典 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 91 回米国気象学会年会会合出席, 米国, H23.1.22～H23.1.29 |
| 足立アホロ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 固体化素子／パルス圧縮気象レーダーに関する議論及び情報交換, 米国, H22.10.3～H22.10.10 |
| 石井雅男 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 表層海洋 CO₂アトラス南大洋域会議参加, オーストラリア, H22.6.14～H22.6.20 ・ 陸域と海洋の地域・海域別の炭素循環評価に関する会議参加, イタリア, H22.10.4～H22.10.10 ・ 北太平洋海洋科学機構 2010 年年次総会参加, 米国, H22.10.21～H22.10.26 |
| 石井正好 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 海面水位上昇と氷床不安定に関する IPCC ワorkshop出席, マレーシア, H22.6.20～H22.6.25 ・ XBT のバイアスと落下速度に関するワークショップ参加, ドイツ, H22.8.24～H22.8.29 |
| 石原幸司 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 21 世紀のための地上気温データセットワークショップ参加, イギリス, H22.9.6～H22.9.11 ・ 極端現象の評価メトリックと手法に関する WCRP-UNESCO ワorkshop参加, フランス, H22.9.26～H22.10.1 ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12～H22.12.19 |
| 石原正仁 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国気象庁主催「二重偏波レーダー網の最適化のためのワークショップ」出席, 韓国, H22.12.2～H22.12.4 |

- 石元裕史
- ・ アジア太平洋放射シンポジウム出席, 韓国, H22.8.24~H22.8.28
- 岩尾尊徳
- ・ 大気物理研究所での打合せ, 中国, H22.11.22~H22.11.26
- 碓氷典久
- ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
- 内山明博
- ・ 第 3 回アジア太平洋放射シンポジウム出席, 韓国, H22.8.24~H22.8.28
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測 (機器の設置), 米国 (ハワイ), H22.11.8~H22.11.14
 - ・ エアロゾルと放射の観測, 中国, H23.2.28~H23.3.8
- 遠藤洋和
- ・ モンスーンの季節内変動のモデリング研究集会出席, 韓国, H22.6.14~H22.6.19
 - ・ 第 91 回米国気象学会年会合出席, 米国, H23.1.22~H23.1.29
- 大島 長
- ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
 - ・ ノースカロライナ州立大学での研究打合せ, 米国, H23.2.9~H23.2.25
- 大野木和敏
- ・ 全球気候観測システム (GCOS) 運営委員会第 18 回会合及び全球気候観測システム (GCOS) 協力メカニズム第 6 回会合出席, スイス, H22.9.26~H22.10.3
 - ・ 韓国の領域再解析計画への助言と協議, 韓国, H22.11.28~H22.11.30
- 岡本幸三
- ・ 第 17 回国際 TOVS 会議出席, 米国, H22.4.13~H22.4.22
 - ・ 米国降水観測計画サイエンスチーム (PMM) 会合出席, 米国, H22.10.31~H22.11.7
- 小川浩司
- ・ 大気物理学研究所にてデータ同化セミナー開催及び研究打合せ, 中国, H23.3.3~H23.3.6
- 尾瀬智昭
- ・ 第 13 回会合 CLIVAR 季節から年々スケールの気候予測作業部会参加, アルゼンチン, H22.7.27~H22.8.2
 - ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
 - ・ 第 91 回米国気象学会年会合出席, 米国, H23.1.23~H23.1.29
- 折笠成宏
- ・ アメリカ気象学会第 13 回雲物理会議, 米国, H22.6.27~H22.7.4
- 蒲地政文
- ・ CIMPA UNESCO 主題別学校 地球流体のためのデータ同化講師, 中国, H22.5.2~H22.5.5
 - ・ 大気物理学研究所にてデータ同化セミナー開催及び研究打合せ, 中国, H22.6.25~H22.6.30
 - ・ マレーシア気象局にて波浪・海洋モデル・データ同化についてワークショップ開催, マレーシア, H22.9.26~H22.9.29
 - ・ 「沿岸海洋高度計ワークショップ」及び「海洋と水文学のための衛星海面高度計シンポジウム」出席, ポルトガル, H22.10.13~H22.10.23
 - ・ 大気物理学研究所にてデータ同化セミナー開催及び研究打合せ, 中国, H23.3.3~H23.3.6
- 上口賢治
- ・ 第 10 回降水に関する国際会議 (IPC10) 出席, ポルトガル, H22.6.21~H22.6.28
 - ・ 第 10 回欧州気象学会年次総会及び第 8 回応用気象に関する欧州会議出席, スイス, H22.9.12~H22.9.19
 - ・ 気候変化に関する TCCIP プロジェクト国際ワークショップ参加, 台湾, H22.10.31~H22.11.5
- 川合秀明
- ・ WMO 基礎システム委員会 (CBS) 予報検証調整部会会合出席, カナダ, H23.1.23~H23.1.29
- 北島尚子
- ・ 第 7 回世界気象機関熱帯低気圧国際ワークショップ参加, 仏・レユニオン, H22.11.13~H22.11.22

- 鬼頭昭雄
- ・ 第1回北京気候センター科学諮問委員会出席, 中国, H22.4.5~H22.4.8
 - ・ JICA「南米地域気候変動への適応にかかる能力強化」研修コースにかかる要請背景調査, アルゼンチン・ウルグアイ・パラグアイ, H22.4.17~H22.4.26
 - ・ 世界気候研究計画地域気候ワークショップ及びアジアオーストラリアモンスーンパネル出席, フランス・韓国, H22.6.13~H22.6.20
 - ・ 2010年度西太平洋地球物理学集会(2010WPGM)参加, 台湾, H22.6.22~H22.6.26
 - ・ PAGES第2回全球モンスーンシンポジウム及び過去2千年気候変動シミュレーションワークショップ出席, 中国, H22.9.12~H22.9.19
 - ・ 2010年気候変動ソウル国際ワークショップ参加, 韓国, H22.10.7~H22.10.9
 - ・ 気候変化に関するTCCIPプロジェクト国際ワークショップ参加, 台湾, H22.10.31~H22.11.5
 - ・ IPCC第1作業部会第5次評価報告書第1回執筆者会合会合, 中国, H22.11.7~H22.11.12
 - ・ 米国地球物理学連合2010年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
 - ・ (独)日本学術振興会主催「モンスーンアジアの気候変化」国際フォーラム出席, タイ, H23.1.5~H23.1.8
 - ・ 第91回米国気象学会年会会合出席, 米国, H23.1.23~H23.1.29
- 楠 昌司
- ・ 第5回アジア大洋州地球科学学会総会(AOGS2010), インド, H22.7.4~H22.7.12
 - ・ 海外農業農村開発地球温暖化対策検討調査事業による現地調査への参加, カンボジア, H22.9.26~H22.9.30
 - ・ 第5回20世紀気候再現国際計画ワークショップ出席, 中国, H22.10.24~H22.10.29
 - ・ 第91回米国気象学会年会会合出席, 米国, H23.1.22~H23.1.29
 - ・ 第3回気候変動が灌漑施設に与える影響に関する国際セミナー出席, タイ, H23.2.14~H23.2.18
- 朽木勝幸
- 工藤 玲
- ・ 第3回アジア太平洋放射シンポジウム出席, 韓国, H22.8.24~H22.8.28
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測(機器の撤去), 米国(ハワイ), H22.12.6~H22.12.10
 - ・ エアロゾルと放射の観測, 中国, H23.3.8~H23.3.16
- 栗原和夫
- ・ UN-CECAR共同研究開発ワーキンググループ会合出席, タイ, H23.2.10~H23.2.13
 - ・ 第2回地域気候モデル国際比較ワークショップ出席, オーストラリア, H23.2.24~H23.3.1
- 黒田友二
- ・ 太陽地球系物理学・科学委員会シンポジウム参加及びベルリン自由大学・ドイツ地球科学研究センターへの訪問, ドイツ, H22.7.9~H22.7.21
 - ・ 第2回SPARC DynVarワークショップ参加及びコロラド大学訪問, 米国, H22.11.2~H22.11.8
 - ・ 米国地球物理学連合2010年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
 - ・ オックスフォード大学訪問, イギリス, H23.2.15~H23.2.21
- 小杉如央
- ・ 北太平洋海洋科学機構2010年年次総会参加, 米国, H22.10.21~H22.10.26

- 小林隆久
齋藤篤思
- ・ 2010年ヨーロッパ・レーダ会議出席, ルーマニア, H22.9.5~H22.9.12
 - ・ コロラド州立大学における氷晶発生過程に関する研究についての最新の技術動向調査及び意見交換, 米国, H22.4.10~H22.4.17
 - ・ アメリカ気象学会第13回雲物理会議, 米国, H22.6.27~H22.7.4
- 齊藤和雄
- ・ 第5回アジア大洋州地球科学学会総会 (AOGS2010), インド, H22.7.3~H22.7.10
 - ・ 「判断支援のための気象気候情報による気候変動対応社会の開発」国際ワークショップ参加, インドネシア, H22.7.26~H22.7.28
 - ・ 第5回 WWRP メソスケール天気予報研究作業部会会合出席及びコロラド州立大学への訪問, 米国, H22.8.24~H22.8.29
 - ・ 第3回次世代数値予報モデル国際ワークショップ参加, 韓国, H22.8.29~H22.9.2
 - ・ データ同化とアンサンブル予報システムについての合同短期数値予報ワークショップ参加, イタリア, H23.2.22~H23.2.27
- 財前裕二
酒井 哲
佐々木秀孝
- ・ 米国地球物理学連合 2010年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
 - ・ 第25回国際レーザ・レーダ会議出席, ロシア, H22.7.4~H22.7.11
 - ・ 第2回地域気候モデル国際比較ワークショップ出席, オーストラリア, H23.2.24~H23.3.1
- 笹野大輔
澤 庸介
- ・ 北太平洋海洋科学機構 2010年年次総会参加, 米国, H22.10.21~H22.10.26
 - ・ CACGP/IGAC 国際会議, カナダ, H22.7.10~H22.7.18
 - ・ 定期航空機を利用した全球観測システム (IAGOS) 2010年年会出席, スイス, H22.9.28~H22.10.3
- 柴田清孝
- ・ 全球大気化学国際共同研究計画第11回会議、太陽地球系物理学・科学委員会シンポジウム及び宇宙研究会第38回総会参加, カナダ・ドイツ, H22.7.10~H22.7.24
 - ・ 第10回ヨーロッパ気象学会年総会及び第8回応用気象ヨーロッパ会議出席, スイス, H22.9.12~H22.9.19
 - ・ 第2回 SPARC DynVar ワークショップ参加及びコロラド大学訪問, 米国, H22.11.2~H22.11.8
 - ・ カナダ気候センター訪問及び米国地球物理学連合 2010年秋季大会参加, カナダ・米国, H22.12.11~H22.12.19
 - ・ アルフレッドウェーゲナー極域海洋研究所及びオランダ王立気象研究所との研究打合せ, ドイツ・オランダ, H23.2.9~H23.2.13
 - ・ 米国地球物理学連合大気重力波とその大気大循環と気候への影響に関するチャップマン会議出席, 米国, H23.2.27~H23.3.6
- 新藤永樹
関山 剛
- ・ 高解像度全球モデリングワークショップ, 米国, H22.6.14~H22.6.20
 - ・ ヨーロッパ地球物理学連合 2010年総会参加, オーストリア, H22.5.1~H22.5.9
 - ・ 第2回 WMO/GAW エアロゾルライダー観測ネットワーク (GALION) ワークショップ、第9回観測とモデルのエアロゾル国際比較 (AeroCom) ワークショップ及び第2回エアロゾル予測に関する国際協力会議参加, スイス・イギリス, H22.9.20~H22.10.2
 - ・ 米国地球物理学連合 2010年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.19
- 瀬古 弘
- ・ 第5回アジア大洋州地球科学学会総会 (AOGS2010), インド, H22.7.3~H22.7.

- 10
- ・ 気象・気候研究のための掩蔽方に関する国際研究集会（OPAC2010）および国際掩蔽作業部会（IROWG）参加，オーストリア，H22.9.5～H22.9.13
 - ・ 2010年 GPS/GNSS に関する国際シンポジウム参加，台湾，H22.10.25～H22.10.28
 - ・ 第17回アジア太平洋宇宙機関フォーラム，オーストラリア，H22.11.19～H22.11.24
- 田尻拓也
- ・ アメリカ気象学会第13回雲物理会議，米国，H22.6.27～H22.7.4
- 田中泰宙
- ・ AeroCom 2010 ワークショップ及び ICAP/AEROCAS ワークショップ参加及びケルン大学におけるダスト放出過程に関する打合せ，ドイツ・イギリス，H22.9.22～H22.10.3
 - ・ 台湾環境保護局（EPA）の研究者とのダスト研究に関する打合せ，台湾，H22.9.13～H22.9.16
- 辻野博之
- ・ 気候の変動性と予測可能性に関する研究（CLIVAR）海洋モデル開発ワーキンググループ出席，米国，H22.9.19～H22.9.27
 - ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加，米国，H22.12.12～H22.12.19
- 坪井一寛
- ・ アジアにおける大気監視に関する第2回国際ワークショップ参加，韓国，H22.10.20～H22.10.22
- 出牛 真
- ・ 第2回 SPARC DynVar ワークショップ参加及びコロラド大学訪問，米国，H22.11.2～H22.11.8
- 徳野正己
- ・ JST-JICA 第2回インドネシアの泥炭における火災と炭素管理ワークショップ出席及び火災検出と予測グループ研究打合せ，インドネシア，H22.9.26～H22.10.2
 - ・ インドネシア気象局主催「2010年衛星と気象レーダに関するトレーニングコース」において講師として出席，インドネシア，H22.11.21～H22.11.26
- 直江寛明
- ・ 2010年国際エアロゾル学会出席，フィンランド，H22.8.28～H22.9.3
 - ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加，米国，H22.12.12～H22.12.19
 - ・ 第91回米国気象学会年会合出席，米国，H23.1.23～H23.1.29
- 仲江川敏之
- ・ ISDR アジアパートナーシップ専門家会合参加，タイ，H22.6.30～H22.7.3
 - ・ パナマ工科大学水理・水工研究センターとのパナマ運河流域に関する研究協力打合せ，パナマ，H23.1.30～H23.2.13
- 中澤哲夫
- ・ 台風の大気海洋相互作用に関する ITOP2010 ワークショップ参加，米国，H22.4.11～H22.4.16
 - ・ 冬季 T-PARC 会合及び第29回米国気象学会台風・熱帯気象会議出席，米国，H22.5.6～H22.5.16
 - ・ WMO 台風予報に関する訓練ワークショップ参加，中国，H22.5.26～H22.5.28
 - ・ 第3回観測システム研究・予測可能性実験（THORPEX）アジア科学ワークショップ及びアジア地域委員会（ARC）第7回会合参加，韓国，H22.6.2～H22.6.6
 - ・ 台風の大気海洋相互作用に関する ITOP2010 観測参加，米国，H22.8.25～H22.9.9
 - ・ WMO 大気科学委員会（CAS）管理グループ会合出席，スイス，H22.9.26～H22.9.29
- 中村誠臣
- ・ 台風と社会に関する APEC 研究センター（ACTS）運営委員会第1回会合及び ACTS 開所式への出席，台湾，H22.11.22～H22.11.26

- 丹羽洋介
- ・ アジアにおける大気監視に関する第2回国際ワークショップ参加, 韓国, H22.10.20~H22.10.22
 - ・ 国際輸送モデル比較プロジェクト会議及び米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.10~H22.12.19
- 萩野谷成徳
- ・ 第2回チベット高原と高地上のエネルギーと水循環に関する国際ワークショップ参加及びナム湖観測所の視察と放射計の校正実験に関する中国側研究者との打合わせ, 中国, H22.7.16~H22.7.28
- 橋本明弘
- ・ アメリカ気象学会第13回雲物理会議, 米国, H22.6.27~H22.7.4
- 林 修吾
- ・ 第91回米国気象学会年会合出席, 米国, H23.1.22~H23.1.29
 - ・ 数値予報及びナウキャストに関するトレーニングワークショップ参加, 中国(香港), H23.2.27~H23.3.3
- 平田賢治
- ・ 日本—インドネシア二国間研究協力に関する研究打合せ及びデータ解析, インドネシア, H22.7.5~H22.7.8
 - ・ 日本—インドネシア共同研究によるスマトラ島沖海底調査, モーリシャス, H22.10.20~H22.11.22
 - ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12~H22.12.18
- 藤井陽介
- ・ 海洋データ同化に関する特別講義実施, 台湾, H22.5.4~H22.5.8
 - ・ 海洋データ同化に関する特別講義実施及び研究打合せ, 台湾, H22.6.27~H22.7.1
 - ・ 十年規模気候変動の予測可能性と予測に関するワークショップ参加, 米国, H22.9.19~H22.9.25
- 藤部文昭
- ・ 第9回都市環境シンポジウム参加, 米国, H22.8.1~H22.8.8
- 保坂征宏
- ・ 雪氷圏における吹雪昇華が大気に与える影響評価の現地視察, モンゴル, H23.2.11~H23.2.14
- 干場充之
- ・ 2010 年度西太平洋地球物理学集会 (2010WPGM) 参加, 台湾, H22.6.21~H22.6.25
- 眞木貴史
- ・ 日中間モンゴル黄砂共同研究作業グループ会合出席, 韓国, H22.11.8~H22.11.10
 - ・ 大気トレーサー輸送モデル相互比較計画会合及び米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.10~H22.12.19
 - ・ 世界気象機関砂塵嵐研究評価システム及び海洋環境保護科学専門家グループの共催によるワークショップ会合出席, マルタ共和国, H23.3.5~H23.3.10
- 松枝秀和
- ・ アジアにおける大気監視に関する第2回国際ワークショップ参加, 韓国, H22.10.20~H22.10.22
- 馬淵和雄
- ・ アジア乾燥地域における陸面・生態モデルに関するモデル間比較実験プロジェクトキックオフミーティング出席, 中国, H22.7.10~H22.7.13
- 三上正男
- ・ エーロゾル予測と同化に関するワークショップ及びヨーロッパ地球物理学連合 2010 年総会参加, 米国・オーストラリア, H22.4.25~H22.5.9
 - ・ モンゴルバヤンウンジュールにおける黄砂飛散観測, モンゴル, H22.6.14~H22.6.21
 - ・ 第7回風送ダスト国際会議出席, アルゼンチン, H22.7.3~H22.7.12
 - ・ ケルン大学シャオ教授との共同研究打合せ, ドイツ, H22.9.16~H22.9.25
 - ・ 中国科学院大気物理研究所及び新疆生態与地理研究所における研究打合せ, 中

- 国, H22.10.11～H22.10.19
- ・ ソウル国立大学における研究打合せ, 韓国, H22.12.22～H22.12.24
 - ・ 世界気象機関砂塵嵐研究評価システム及び海洋環境保護科学専門家グループの共催によるワークショップ会合出席, マルタ共和国, H23.3.6～H23.3.11
- 水田 亮
- ・ 高解像度全球モデリングワークショップ出席, 米国, H22.6.14～H22.6.20
- 緑川 貴
- ・ 2010 年国際極地年オスロ科学会議参加, ノルウェー, H22.6.7～H22.6.14
- 村上正隆
- ・ アメリカ気象学会第 13 回雲物理会議, 米国, H22.6.27～H22.7.4
 - ・ 気象変化に関する国際ワークショップ出席, 韓国, H22.10.20～H22.10.24
 - ・ 第 91 回米国気象学会年会会合出席, 米国, H23.1.23～H23.1.29
- 村田昭彦
- ・ 第 2 回地域気候モデル国際比較ワークショップ出席, オーストラリア, H23.2.24～H23.3.1
- 安田珠幾
- ・ 海面水位上昇と氷床不安定に関する IPCC ワorkshop出席, マレーシア, H22.6.20～H22.6.25
 - ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12～H22.12.19
- 山内 洋
- ・ 二重偏波レーダーを用いた降水強度推定に関する議論及び情報交換, 米国, H22.10.3～H22.10.10
- 山崎明宏
- ・ 北極域の雲と放射の観測, ノルウェー, H22.5.25～H22.6.5
 - ・ 放射計とエアロゾル光学特性測定装置の保守, 中国, H22.8.30～H22.9.2
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の設置）, 米国（ハワイ）, H22.11.8～H22.11.14
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測（機器の撤去）, 米国（ハワイ）, H22.12.6～H22.12.10
 - ・ エアロゾルと放射の観測, 中国, H23.2.28～H23.3.16
 - ・ 大気システム研究計画第 2 回サイエンスチーム会議出席, 米国, H23.3.27～H23.4.1
- 山中吾郎
- ・ 米国地球物理学連合 2010 年秋季大会参加, 米国, H22.12.12～H22.12.19
- 吉村 純
- ・ 第 5 回 20 世紀気候再現国際計画ワークショップ出席, 中国, H22.10.24～H22.10.29
- 和田章義
- ・ 第 7 回世界気象機関熱帯低気圧国際ワークショップ参加, 仏・レユニオン, H22.11.13～H22.11.22

8.2. 受入研究員等

外国人特別研究員制度（独立行政法人 日本学術振興会）

外国人特別研究員事業は、諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業である。この事業は個々の外国人特別研究員の研究の進展を援助するとともに我が国及び諸外国における学術の進展に資することを目的としている。平成 22 年度はこの制度により次の 1 名の研究者を受け入れた。

Dr. Sun-Hee SHIN

期 間：H21.9.1～H23.3.31

研究課題名：科学研究費補助金（特別研究員奨励費）「気候モデルの大気境界層過程の改良とその現在気候・将来気候予測へのインパクト」

受入研究部：気候研究部

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。平成 22 年度は次の 23 名を受け入れた（外国人特別研究員制度による受入を除く）。

荒川 理

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「アジアの水資源への温暖化影響評価のための日降水量グリッドデータの作成」

受入研究部：気候研究部

神代 剛

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：重点研究「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」

受入研究部：気候研究部

小寺邦彦

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：科学研究費補助金「太陽紫外線とオゾン変化の力学的上下結合と気候変動に果たす役割の解明」

受入研究部：気候研究部

山下克也

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：科学技術振興調整費「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」

受入研究部：物理気象研究部

大竹秀明

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：科学技術振興調整費「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」

受入研究部：物理気象研究部

伊藤純至

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「大気境界層の乱流構造の統合的研究」

受入研究部：物理気象研究部

石崎安洋

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケージングの研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

石崎紀子

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「温暖化影響評価のためのマルチモデルアンサンブルとダウンスケージングの研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

佐藤康雄

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：重点研究「温暖化への対応策検討に資するための日本域の気候変化予測に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

岡田菊夫

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「大気エアロゾル粒子の性状とその変動過程に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

内野 修

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「エアロゾル・雲・微量気体に関するリモートセンシング技術の高度化に関する基礎研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

高谷美正

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：重点研究「シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

新井健一郎

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：共同研究（東日本旅客鉄道株式会社）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

下瀬健一

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：共同研究（東日本旅客鉄道株式会社）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

西橋政秀

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：共同研究（東日本旅客鉄道株式会社）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

岡田正實

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：重点研究「東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究」

受入研究部：地震火山研究部

西川史朗

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：共同研究（21世紀気候変動予測革新プログラム）「海洋モデルの高精度化による気候変動予測の向上に関する研究」

受入研究部：海洋研究部

坂本 圭

期 間：H22.4.1～H22.4.30

研究課題名：共同研究（21世紀気候変動予測革新プログラム）「海洋モデルの高精度化による気候変動予測の向上に関する研究」

受入研究部：海洋研究部

広瀬直毅

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：重点研究「全球及び日本近海を対象とした海洋データ同化システムの開発」

受入研究部：海洋研究部

千葉 長

期 間：H22.4.1～H23.3.31

研究課題名：地球環境保全等試験研究費「民間航空機を活用したアジア太平洋域上空における温室効果気体の観測に関する研究」

受入研究部：地球化学研究部

石崎 廣

期 間：H22.5.1～H23.3.31

研究課題名：重点研究「海洋環境の予測技術の開発」

受入研究部：海洋研究部

末吉雅和

期 間：H22.5.10～H23.3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「マルチ気候モデルにおける諸現象の再現性比較とその将来変化に関する研究」

受入研究部：気候研究部

Kang Jung-Yoon (康 禎允)

期 間：H22.7.1～H23.3.31

研究課題名：環境研究総合推進費「風送ダストの飛来量把握に基づく予報モデルの精緻化と健康・植物影響評価に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

黒田 徹

期 間：H23.1.19～H23.3.31

研究課題名：共同研究（(独) 海洋研究開発機構）「超高精度メソスケール気象予測の研究」

受入研究部：予報研究部

8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者

Dr. Sally Lavender (オーストラリア メルボルン大学)

期 間: 平成 22 年 6 月 20 日～平成 22 年 9 月 17 日

用 務: 文部科学省「21 世紀気候変動予測革新プログラム」

担当研究者: 鬼頭昭雄

Dr. William D. Hall (アメリカ 大気科学研究センター)

期 間: 平成 22 年 9 月 30 日～平成 22 年 12 月 14 日

用 務: 共同研究「3 次元数値モデル及びリモートセンシングを応用した山岳域の降雪量分布の推定と水資源管理手法等に関する研究」

担当研究者: 村上正隆

Mr. Trevor Courtney Hall (ジャマイカ 西インド諸島大学)

Dr. Andrea Michelle Sealy (バルバドス カリブ水文気象学研究所)

期 間: 平成 22 年 9 月 5 日～平成 22 年 9 月 18 日

用 務: 「カリブ地域の気候変化に関する研究プロジェクト」(世界銀行)

担当研究者: 吉村 純

Prof. Keith Rodgers (アメリカ プリンストン大学)

期 間: 平成 22 年 11 月 3 日～平成 22 年 12 月 5 日

用 務: 科学研究費補助金 基盤研究 (B)「太平洋赤道域における海洋 CO₂ の長期変動メカニズムに関する研究」の研究打ち合わせ

担当研究者: 石井雅男

Mr. Juan Manuel Espinosa Aranda (メキシコ メキシコ地域地震観測機関)

期 間: 平成 22 年 11 月 8 日～平成 22 年 11 月 17 日

用 務: 開発途上国研究機関交流事業「メキシコにおける緊急地震速報の発展に関する研究」

担当研究者: 干場充之

Dr. William D. Hall (アメリカ 大気科学研究センター)

期 間: 平成 23 年 1 月 16 日～平成 23 年 3 月 16 日

用 務: 基礎的・基盤的研究「意図的・非意図的気象変化に関する研究」、共同研究「3 次元数値モデル及びリモートセンシングを応用した山岳域の降雪量分布の推定と水資源管理手法等に関する研究」

担当研究者: 村上正隆

Dr. Andrew William Robertson (アメリカ コロンビア大学国際気候予測研究所)

Prof. Jens Hesselbjerg Christensen (デンマーク気象庁)

Dr. Martin Drews (デンマーク気象庁)

Dr. Hideki Kanamaru (国際食糧農業機関)

期 間: 平成 23 年 1 月 15 日～平成 23 年 1 月 21 日

Prof. Raymond W. Aritt (アメリカ アイオワ州立大学)

Prof. Yongkang Xue (アメリカ カリフォルニア大学)

Dr. Christopher Lawrence Castro (アメリカ アリゾナ大学)

Dr. GACHON Philippe (カナダ環境省)

期 間: 平成 23 年 1 月 16 日～平成 23 年 1 月 21 日

Prof. Yuqing Wang (アメリカ ハワイ大学)

期 間: 平成 23 年 1 月 16 日～平成 23 年 1 月 28 日

用 務: 地球環境研究総合推進費「地球温暖化にかかわる政策支援と普及啓発のための気候

変動シナリオに関する総合的研究(テーマ3) 温暖化影響評価のためにマルチモデルアンサンブルとダウンスケーリングの研究」

担当研究者: 高薮 出

Prof. Milija Zupanski (アメリカ コロラド州立大学)

期 間: 平成 23 年 2 月 26 日～平成 23 年 3 月 3 日

用 務: 科学研究費補助金 基盤研究 (A)「局地豪雨予測のための先端的データ同化と雲解像アンサンブル手法に関する研究」の研究集会参加

担当研究者: 齊藤和雄

Dr. Daniel Breed (アメリカ 大気科学研究センター)

Dr. Sarah Tessorf (アメリカ 大気科学研究センター)

Dr. Roelof Buintjes (アメリカ 大気科学研究センター)

Dr. Steven Siems (オーストラリア モナッシュ大学)

Ms. Loredana Warren (オーストラリア Snowy Hydro 社)

Dr. Chulkyu Lee (韓国気象研究院)

Ms. Sung-Kyu Seo (韓国気象研究院)

Mr. Jin-Young BAE (韓国気象研究院)

Mr. Warawut Khantiyanan (タイ王立人工降雨・農業航空局)

Dr. Amir Givati (イスラエル水道局)

Dr. Bagrat Danelyan (ロシア中央高層気象台)

Dr. Yuri Borisov (ロシア中央高層気象台)

期 間: 平成 23 年 3 月 2 日～平成 23 年 3 月 6 日

Mr. Erwin Mulyana (インドネシア科学技術応用評価庁)

期 間: 平成 23 年 3 月 2 日～平成 23 年 3 月 7 日

Dr. Jivanprakash Kulkarni (インド熱帯気象研究所)

Prof. Zhanyu Yao (中国気象科学研究院)

Mr. Dingjun Cai (中国江西省人工影響天気弁公室)

Mr. Weiping JIN (中国江西省 XinYuGuoTai ロケット技術社)

Prof. Jiangping PU (中国 PLA 科技大学気象研究所)

期 間: 平成 23 年 3 月 2 日～平成 23 年 3 月 9 日

用 務: 国際シンポジウム参加 科学技術振興調整費「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」

担当研究者: 村上正隆

JICA 研修受け入れ

平成 22 年度 国際地震工学研修「津波防災コース」個人研修

期 間: 平成 22 年 6 月 1 日～平成 22 年 8 月 20 日

Ms. Weniza (インドネシア 気象気候地球物理庁)

担当研究者: 林 豊

平成 22 年度 集団研修「気候変動への適応にかかる能力強化コース」(地域別) 南米地域

期 間: 平成 22 年 10 月 19 日～平成 22 年 11 月 18 日

Ms. BLAZQUEZ Josefina (アルゼンチン 海洋・大気研究センター)

Mr. BLACUTT BENAVIDES Luis Alberto (ボリビア サンアンドレ大学)

Mr. PASTEN CASTILLO Alejandro Max (パラグアイ アスンシオン国立大学)

Mr. BIDEGAIN DORELO Mario (ウルグアイ 国立気象サービス)

Mr. DE LOS SANTOS SIMONELLI Bernardo Ariel (ウルグアイ 気象庁)

担当研究者: 鬼頭昭雄 楠昌司 佐藤康夫 (客員研究員)

平成 22 年度 集団研修「気象業務能力向上」コース

期 間：平成 22 年 11 月 24 日～平成 22 年 11 月 26 日

・（気候情報コース）

Mr. DORJI Pema（ブータン 経済省エネルギー局）

Mr. HENG Sophonrith（カンボジア 水資源気象省カンポンソン地区水資源気象部）

Mr. BORHANI Reza（イラン 気象局予報センター）

Mr. PHUAH Eng Beng（マレーシア 気象局クチング気象台）

・（短期予報コース）

Mr. CHANVILAY Thatsana（ラオス 気象水文局気象予報課）

Mr. SANJAABAATAR Batbayar（モンゴル 気象水文局予報係）

Mr. THAN Naing（ミャンマー 交通省気象水文局）

Mr. NOAVEA Tevita（トンガ 交通省気象課）

担当研究者： 齊藤和雄 仲江川敏之 山口宗彦 星野俊介

9. 委員・専門家等

ここでは、平成 22 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家等（平成 22 年度以前から継続しているものも含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

9.1. 国際機関の委員・専門家

- | | |
|-------|--|
| 青木輝夫 | ・ 気象学・大気科学国際協会 (IAMAS) * 国際放射委員会 (IRC) 委員 |
| 青山道夫 | ・ 国際連合教育科学文化機関政府間海洋学委員会と国際海洋調査探検機構共同の栄養塩標準に関する専門委員会議長 (chair of the Joint IOC-ICES study group on nutrient standards) |
| 足立アホロ | ・ 対流圏プロファイリングに関する国際会議 (ISTP) プログラム委員会委員 |
| 五十嵐康人 | ・ 気候と大気研究に応用される自然放射性核種の発生と計測に関する専門家国際会議科学諮問委員 |
| 石井雅男 | ・ ユネスコ政府間海洋学委員会 (IOC) 国際海洋炭素連携プロジェクト (IOCCP) 科学運営グループ委員
・ 地球圏－生物圏国際共同研究計画 (IGBP) 海洋表層・大気下層物質相互作用研究 (SOLAS) － 統合的海洋生物化学・生態系研究 (IMBER) 合同海洋炭素ワーキンググループ 2 委員 |
| 上野 充 | ・ 北太平洋海洋科学機関 (PICES) 気候－炭素部会委員
・ 台風委員会 (TC) * 台風研究調整グループ (TRCG) 委員
・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員 |
| 大野木和敏 | ・ 全球気候観測システム (GCOS) 運営委員
・ 韓国気象庁 領域再解析プロジェクト助言委員 |
| 尾瀬智昭 | ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 気候の変動性及び予測可能性研究計画 (CLIVAR) 季節から数年スケールの気候予測に関する作業部会 (WGSIP) 委員
・ 気候情報・予測サービス (CLIPS) * 季節内・季節・年々の予測のための研究ニーズに関する専門家チーム委員 |
| 蒲地政文 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー科学運営チーム (GOVST) 委員
・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) 現業海況予報システムに関するエキスパートチーム (ET-OOFS) 委員 |
| 釜堀弘隆 | ・ 台風委員会 (TC) * 台風活動における気候変動のインパクトに関するエキスパートチーム委員 |
| 川合秀明 | ・ WMO 基礎システム委員会 (CBS) * 予報検証調整部会 (CG-FV) 委員 |
| 鬼頭昭雄 | ・ 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 第 5 次評価報告書リードオーサー
・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 気候の変動性及び予測可能性研究計画 (CLIVAR) アジアオーストラリアモンスーンパネル (AAMP) 委員
・ 中国気象局北京気候センター 科学諮問委員会委員 |
| 齊藤和雄 | ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * メソスケール天気予報研究作業部会 (WGMWFR) 委員 |

- 柴田清孝 ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 成層圏気候影響研究計画—科学運営委員会 (SSG-SPARC) リードオーサー
- 鈴木 修 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員
- 辻野博之 ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 気候の変動性及び予測可能性研究計画 (CLIVAR) 海洋モデル開発作業部会 (WGOMD) 委員
- 仲江川敏之 ・ 気候情報・予測サービス (CLIPS) * 気候と水に関するラポーター
- 中澤哲夫 ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * THORPEX 国際運営委員会 (ICSC-THORPEX) 委員
- ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * THORPEX アジア地域委員会議長
- ・ 第Ⅱ地区協会 (RAⅡ) WWRP-THORPEX に関するラポーター
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- 中村誠臣 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- ・ 台風と社会に関する APEC 研究センター 運営委員
- 平田賢治 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 H 委員
- 藤井陽介 ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー観測システム評価タスクチーム (OSEtt) メンバー
- 三上正男 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- ・ Aeolian Research Associate Editor
- 村上正隆 ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * 気象改変専門家チーム 委員
- 吉川澄夫 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員

* 世界気象機関 (WMO) に属する委員会等

9.2. 国内機関の委員・専門家等

- 青木輝夫 ・ 文部科学省研究開発局 科学技術・学術審議会専門委員
- ・ 筑波大学 学位論文審査委員会委員
- ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- ・ (社) 日本雪氷学会 理事
- ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員 (第 35、36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 山本・正野論文推薦委員会委員 (第 35 期)
- 青梨和正 ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- 青柳暁典 ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)

- 青山道夫
- ・ (社) 日本アイソトープ協会 理工学部会常任委員会常任委員
 - ・ (社) 日本アイソトープ協会 理工学部会超低レベル放射能測定専門委員会専門委員長
 - ・ 第 47 回アイソトープ・放射線研究発表運営委員会 第 47 回アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会幹事
 - ・ 第 48 回アイソトープ・放射線研究発表運営委員会 第 48 回アイソトープ・放射線研究発表会運営委員会幹事
 - ・ 茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
- 足立アホロ
- ・ (社) 日本気象学会 第 36 期気象研究ノート編集委員会委員
- 安藤 忍
- ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員
- 五十嵐康人
- ・ 内閣府原子力安全委員会事務局 原子力安全委員会専門委員
 - ・ 茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
 - ・ (財) 日本分析センター 平成 22 年度環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
 - ・ 日本エアロゾル学会 「エアロゾル研究」編集委員
 - ・ (社) 日本気象学会 「第 47 回アイソトープ・放射線研究発表会」運営委員
 - ・ (社) 日本気象学会 「第 48 回アイソトープ・放射線研究発表会」運営委員
 - ・ 早稲田大学 非常勤講師
- 石井雅男
- ・ 大学共同利用法人情報・システム研究機構国立極地研究所 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議南極観測審議委員会重点研究観測専門部会 (VIII 期) 委員
 - ・ 筑波大学 学位論文審査委員会委員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「CCS モニタリングに対応した海水の pH 高精度測定法に関する標準化」委員会委員
 - ・ (独) 国立環境研究所 平成 22 年度地球温暖化観測推進ワーキンググループ「温室効果ガス観測データ標準化WG」委員
 - ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
- 石井正好
- ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員
- 石原正仁
- ・ (株) 東洋設計 次世代風力発電技術研究開発事業 (自然環境対応技術等 (落雷保護対策)) 落雷保護対策検討委員会委員
 - ・ (財) 河川情報センター Xバンドレーダ分科会委員
 - ・ (社) 日本地球惑星科学連合 環境・災害対応委員
 - ・ (株) サイバー創研 ウィンドプロファイラレーダの多重化技術に関する調査検討会委員
 - ・ (独) 防災科学技術研究所 気候変動に伴う極端気象に強い都市創りに関する運営委員
 - ・ (社) 日本気象学会 理事 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 気象災害委員会委員長 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 気象用語検討委員会委員 (第 35 期)
- 石元裕史
- ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 35、36 期)
- 岩尾尊徳
- ・ 海洋気象学会 理事
 - ・ 海洋気象学会 海と空編集委員会委員
 - ・ 日本海洋学会 評議員

- 碓氷典久 ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海面高度計技術検討部会委員
- 内山明博 ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) 委員会委員
・ (社) 日本気象学会 気象集誌編集委員会委員 (第 35 期)
- 大竹和生 ・ 日本惑星科学会 日本惑星科学会情報化専門委員
- 岡本幸三 ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) 委員会委員
・ (独) 宇宙航空研究開発機構 地球圏総合診断委員会 ISS 利用分科会委員
・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
・ (社) 日本気象学会 第 36 期監事
- 尾瀬智昭 ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端減少の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
・ 日本学術会議事務局 日本学術会議連携会員
・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
- 折笠成宏 ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 36 期)
- 勝間田明男 ・ (社) 日本地震学会 日本地震学会代議員
・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員
- 蒲地政文 ・ 文部科学省国際統括官 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員
・ (株) 三菱総合研究所 海洋・宇宙連携委員会・分科会委員
・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員
・ (独) 防災科学技術研究所 研究開発課題外部評価委員
・ (独) 水産総合研究センター中央水産研究所 運営費交付金プロジェクト研究「わが国沿岸周辺域の高解像度生態系予測システムの開発」評価委員
・ (独) 海洋研究開発機構 地球情報研究センター評価・助言委員会アドバイザー
・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海面高度計技術検討部会委員長
・ 日本海洋学会 評議員
・ 日本海洋政策学会 広報委員会委員
- 釜堀弘隆 ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 MAHASRI 小委員会委員
- 上口賢治 ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 35、36 期)
・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 鬼頭昭雄 ・ 京都大学 非常勤講師
・ (独) 海洋研究開発機構 地球環境変動領域評価・助言委員会アドバイザー
・ 文部科学省研究開発局 科学技術・学術審議会専門委員
・ (独) 科学技術振興機構 国際科学技術協力推進委員
・ 文部科学省研究開発局 気候変動予測研究検討会委員
・ (独) 海洋研究開発機構、(財) 地球・人間環境フォーラム、(財) 地球産業文化研究所 IPCC 国内連絡会メンバー
・ (独) 海洋研究開発機構 「IPCC 第 5 次評価報告書に向けての国内連絡会準備会」メンバー
・ (独) 海洋研究開発機構 次世代スーパーコンピューター戦略プログラム 分野 3 「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員
・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
・ 日本学術会議事務局 日本学術会議連携会員
・ 文部科学省研究振興局 HPCI 戦略プログラム作業部会委員

- ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端減少の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
- ・ 筑波大学 連携大学院方式に係る教員
- ・ (社) 日本気象学会 学会賞候補者推薦委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 各賞候補者推薦委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 楠 研一
 - ・ (独) 防災科学技術研究所 次世代気象災害監視レーダネットワーク (X-NET) の構築と利用に関する検討委員会委員
 - ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 気象災害委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 電気学会 自然災害軽減のための早期警戒システムと電磁界技術調査専門委員会委員
- 楠 昌司
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端減少の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
 - ・ (独) 国立環境研究所 平成 22 年度スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
 - ・ (財) 日本水土総合研究所 平成 22 年度海外農業農村開発地球温暖化対策調査事業 (かんがい施設温暖化適応策検討調査) 検討委員会委員
 - ・ (社) 日本気象学会 気象研究ノート編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 栗田 進
 - ・ (財) 環境科学技術研究所 微量元素葉面挙動調査検討委員会委員
- 栗原和夫
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度大気モデルによる将来の極端減少の変化予測に関する研究」研究運営委員会委員
- 小林隆久
 - ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) 委員会委員
- 齊藤和雄
 - ・ 筑波大学 非常勤講師
 - ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 学会賞推薦委員会委員 (第 35 期)
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 21 世紀気候変動予測革新プログラム「地球システム統合モデルによる長期気候変動予測実験」研究運営委員会委員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 次世代スーパーコンピューター戦略プログラム 分野 3 「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員
- 澤 庸介
 - ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
 - ・ 日航財団 航空機による地球環境観測推進委員会委員
- 柴田清孝
 - ・ (独) 国立環境研究所 客員研究員
 - ・ (社) 日本気象学会 気象集誌編集委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 山本・正野論文賞推薦委員会委員 (第 36 期)
 - ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
- 小司禎紀
 - ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 鈴木 修
 - ・ (株) 伊藤忠テクノソリューションズ 5GHz 帯及び 9GHz 帯レーダの周波数有効利用技術に係る調査検討会委員 (総務省による委託)
 - ・ (社) 日本気象学会 気象災害委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ 日本風工学会 日本風工学会評議員
- 清野直子
 - ・ (社) 日本地球惑星科学連合 男女共同参画委員
 - ・ (社) 日本気象学会 気象研究ノート編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 関山 剛
 - ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)

- 高藪 出 ・ 水文・水資源学会 編集出版委員会委員
- 田中泰宙 ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会運営委員 (第 35、36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 36 期)
- 津口裕茂 ・ (社) 日本気象学会 教育と普及委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 選挙管理委員 (第 36 期)
- 辻野博之 ・ 東京大学大気海洋研究所 21 世紀気候変動予測革新プログラム「超高解像度気候モデルによる近未来気候変動予測に関する研究」運営委員会委員
- ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員 (第 35、36 期)
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
- 露木 義 ・ 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会 IHP 分科会 IHP 分科会トレーニング・コース WG 委員会委員
- ・ (独) 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
- ・ (独) 海洋研究開発機構 次世代スーパーコンピューター戦略プログラム 分野 3 「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員
- 徳野正己 ・ (社) 日本気象学会 気象研究ノート編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 永井智広 ・ (独) 理化学研究所 客員研究員
- ・ (社) 計測自動制御学会計測部門リモートセンシング部会 部会運営委員
- ・ レーザレーダ研究会 レーザレーダ研究会運営委員
- 仲江川敏之 ・ 東京大学生産技術研究所 研究員
- ・ 大学共同利用法人人間文化研究機構総合地球環境学研究所 平成 22 年度総合地球環境学研究所共同研究員
- ・ 国土交通省河川局 「気候変動適応策に関する国際貢献推進アドバイザー会議」に関する委員
- ・ 水文・水資源学会 国際誌編集委員会副委員長
- ・ 国土交通省関東地方整備局 鶴見川流域水協議会 気候変動に適応した治水対策検討専門部会委員
- ・ 東京大学生産技術研究所 「世界の水資源の持続可能性評価のための統合型水循環モデルの構築」連携研究者
- ・ (社) 土木学会 水工学委員会水文部会委員
- ・ 水文・水資源学会 研究調整委員会委員
- 中里真久 ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 35 期)
- 中澤哲夫 ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
- ・ (社) 日本気象学会 第 36 期 SOLA 編集委員会委員
- ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
- 庭野匡思 ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 萩野谷成徳 ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 橋本明弘 ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員 (第 35、36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 総合計画委員会委員 (第 35 期)
- 林 修吾 ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 林 豊 ・ 政策研究大学院政策研究科 非常勤講師
- ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員
- 平田賢治 ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員

- ・ (社) 土木学会 調査研究部門 原子力土木委員会 J 232 津波評価部会 (fII) 委員
- ・ (財) 沿岸技術研究センター 東北における津波防災情報連絡協議会オブザーバ
- ・ (独) 港湾空港技術研究所 「津波災害のプロセスの把握とシミュレーションによる再現に関する研究」研究アドバイザー委員会委員
- 弘瀬冬樹
 - ・ (独) 建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
- 藤部文昭
 - ・ 筑波大学 連携大学院方式に係る教員
 - ・ (社) 日本風工学会 日本風工学会第 18 期編集・広報委員会委員
 - ・ (独) 防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
 - ・ (社) 日本気象学会 常任理事 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 総合計画委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 広報委員会委員 (第 36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 天気編集委員会委員長 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会副委員長 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 気象災害委員会委員 (第 35、36 期)
 - ・ (社) 日本気象学会 各賞候補者推薦委員会委員 (第 35 期)
 - ・ 日本風工学会 第 17 期編集・広報委員会委員
 - ・ 第 21 回風工学シンポジウム運営委員会 第 21 回風工学シンポジウム運営委員会委員
- 保坂征宏
 - ・ 文部科学省研究開発局 気候変動予測に関する計算機検討会委員
- 干場充之
 - ・ (社) 日本地震学会 日本地震学会代議員
 - ・ 京都大学防災研究所 非常勤講師
 - ・ (社) 日本地震学会 強震動委員会委員
 - ・ 気象庁地震火山部 「緊急地震速報評価・改善検討会技術部会」部会委員
 - ・ 京都大学次世代開拓研究ユニット 京都大学次世代開拓研究ユニットの外部評価委員
 - ・ (財) 地震予知総合研究振興会 大深度地震データの利用による早期地震検知検討会委員
 - ・ (独) 建築研究所 独立行政法人建築研究所研究評価委員会地震工学分科会委員
- 前田憲二
 - ・ 文部科学省研究開発局 地震調査研究推進本部専門委員
 - ・ 文部科学省研究開発局 「根室沖等の地震に関する調査研究」に係る技術審査委員
- 益子 涉
 - ・ (社) 日本気象学会 第 36 期講演企画委員会委員
- 松枝秀和
 - ・ 大学共同利用法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 平成 22 年度総合地球環境学研究所共同研究員
 - ・ (独) 国立環境研究所 平成 22 年度地球温暖化観測推進ワーキンググループ「温室効果ガス観測データ標準化WG」委員
 - ・ 日航財団 航空機による地球環境観測推進委員会委員
 - ・ 日本地球化学会 評議員
- 馬淵和雄
 - ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
- 三上正男
 - ・ (独) 科学技術振興機構 次期科学技術情報発信・流通総合システム開発のための技術審査委員会委員
 - ・ (独) 情報通信研究機構 次世代安心・安全 ICT フォーラム運営委員
 - ・ (財) 日本環境衛生センター 平成 22 年度黄砂問題検討会委員

- ・ (社) 日本気象学会 常任理事 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 理事 (第 35 期)
- ・ (社) 日本気象学会 総合計画委員会委員 (第 35、36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 学術委員会委員 (第 35 期)
- ・ (社) 日本気象学会 広報委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 SOLA 編集委員会委員長 (第 35、36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 講演企画委員会委員長 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 教育と普及委員会副委員長 (第 35、36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 地球環境問題委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 国際学術交流委員会委員 (第 35 期)
- ・ (社) 日本気象学会 電子情報委員会委員 (第 35 期)
- 緑川 貴 ・ (社) 国際環境研究協会 平成 22 年度環境研究企画委員会第 1 研究分科会委員
- 村上正隆 ・ 東海大学情報技術センター 雲・放射ミッション (Earth CARE/CPR) 委員会委員
- ・ 東京大学海洋研究所 非常勤講師 (客員教授)
- ・ (株) 中国電力 余子支線雪害事故対策検討会委員
- ・ (社) 日本気象学会 気象用語検討委員会委員 (第 35 期)
- ・ (財) 電力中央研究所 送電設備の雪害に関する研究委員会委員
- ・ 日本学術会議事務局 日本学術会議委員
- 毛利英明 ・ 国土交通省航空局空港部 ハンガーウェーブに関する専門部会委員
- 山内 洋 ・ (社) 日本気象学会 用語検討委員会委員 (第 36 期)
- ・ (社) 日本気象学会 気象災害委員会委員 (第 35 期)
- 山里 平 ・ (社) 土木学会 調査研究部門 地盤工学委員会火山工学研究小委員会委員
- 行本誠史 ・ (社) 日本気象学会 気象集誌編集委員会委員 (第 35、36 期)
- 吉川澄夫 ・ 国土交通省国土地理院 地震予知連絡会委員
- 吉田康宏 ・ (社) 日本地震学会 日本地震学会代議員
- ・ (社) 日本地震学会 大会・企画委員会委員